

# ○ 地域社会の教育力の向上



… 令和8年度の重点項目

【 】 … 第2期京都府教育振興プランとの関連

## 〈目標〉

地域社会全体で子どもの学びや育ちを支える環境づくりを推進する。



地域学校協働活動研修会



みどりキャンプ



地域交響プロジェクト



京のまなび教室

【具体的取組】

## 〈目標へのアプローチ・具体的対応〉

### 1. 地域・家庭・学校の連携・協働により子どもをはぐむ取組の充実

- 地域住民による声かけ（あいさつ）・見守り運動の実施等、地域全体で子どもを見守る取組の支援【4-6】【4-7】
- 地域学校協働本部の設置を支援することなどによる、地域社会全体で子どもの学びや育ちを支える地域学校協働活動の推進【5-8】
- 地域と学校が目指す子ども像やビジョンを共有して取り組むコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進 ※裏表紙に詳細を記載
- 地域学校協働活動の啓発資料等を活用し、地域住民の参画を促進
- 「地域未来塾」等、子どもが身近な場所において学習に取り組むことができる環境の充実【4-12】
- 子どもの健全育成に向け、青少年関係団体などがネットワークを充実させることにより、地域で子どもを包み込みはぐむ環境づくりを推進
- 障害のある子どもない子どもと一緒に参加する「みどりキャンプ」の充実【2-14】

### 2. 住民の参画やつながりを生み出すコーディネーターなどの人材育成の推進



- 地域学校協働活動推進員や地域コーディネーターの養成・資質の向上、地域と学校の連携・協働に対する参画意識の高揚を目的とした研修会の充実【5-10】
- 地域学校協働活動への高校生の参加を進め、郷土に誇りと愛情を持つ次代の地域づくりの担い手の育成を支援【5-11】

### 3. 地域における多様な学習・体験活動の充実

- 放課後等の子どもの居場所づくりにつながる「京のまなび教室」等による、地域の特色を活かした体験活動や学習活動の充実【5-12】
- 企業やNPO等と連携した「特別講師派遣事業」による地域での多様な体験活動を支援【5-12】
- 「地域交響プロジェクト（協働教育）」等により、NPOなどの地域課題の解決に取り組む団体を支援することで、地域で子どもを包み込みはぐむ環境づくりを推進【5-14】

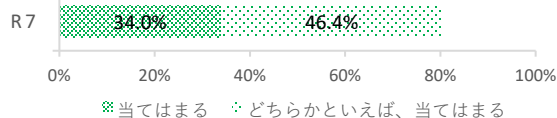
## 京都府の“今”

●子どもの有無にかかわらず、子どもの社会体験活動への協力など、何らかの形で子どもに関する活動に参画している人の割合



「京都府民の意識調査」（令和7年度実施）

●地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか



全国学力・学習状況調査（小学6年生児童質問調査）  
（令和7年度実施）文部科学省 国立教育政策研究所  
【京都府の小学6年生】

【現状】子どもに関する活動に参画している府民は令和7年においても約3割にとどまっていることから、地域社会全体で子どもをはぐむ取組等の機会が減少していることが考えられる。

【課題】地域・家庭・学校が連携・協働することにより、地域社会全体で子どもが安心できる居場所づくりや、子どもの成長を支える環境づくりを推進していくとともに、約8割の小学6年生が地域や社会をよくしたいという意識があり、その思いを具体化する機会の創出と充実がより一層求められる。

地域の教育力を活かして子どもを育む「地域学校協働活動」について紹介しています。

#### 地域学校協働活動



様々な分野の企業・団体・個人を、特別講師として京のまなび教室や小学校の授業へ派遣する事業です。

#### 特別講師派遣事業



地域課題解決のため、地域において子どもの様々な学びや体験の場を創出する団体を支援しています。

#### 地域交響プロジェクト （協働教育）

